

攪拌機のシェアは国内トップ。 「混ぜる」技術で業界を牽引

大正9年の創業以来、攪拌機のトップメーカーとして業界を牽引する佐竹マルチミクス。東西2事業所体制を敷く中で、守口の大阪工場は主力事業である攪拌機の製造・販売と冷熱製品試験装置の販売を行う。攪拌機の用途は、半導体、医薬品、食品など、幅広い分野などさまざま。

令和6年には、攪拌技術を集約した「新・攪拌技術」を出版。業界のバイブル的な一冊として高く評価されている。卓越した技術力に憧れる志望者が多く、定着率も高水準だ。

住所 | 〒570-0035 大阪府守口市東光町2-18-8
TEL | 06-6992-0371 FAX | 06-6998-4947
創業 | 大正9年4月 設立 | 昭和13年2月
資本金 | 9,000万円 従業員 | 170名
HP | <https://www.satake.co.jp/>

■主な事業内容

攪拌装置・環境試験製品・培養装置・分級装置の製造・販売

■主な取引先（納品先）

化粧品・日用品メーカー、総合化学メーカー、プラントエンジニアリング企業など



極み

**特殊な技術で
攪拌機を製造。
国内唯一の専門施設も保有**

100年以上蓄積した特殊な製造技術を駆使し、多様な攪拌機の原料調達・製造・検査・アフターフォローを一貫して行う。大阪工場ではNC旋盤など最新設備の導入で、生産の自動化を推進。関東の攪拌技術研究所と連携し、最先端の攪拌機量産化に挑む。

取り
組み

**省エネと高性能商品の
追求でSDGsへの
取り組みも推進**

品質管理と環境への配慮を重視し、ISO14001及び9001を取得。従来装置比で約40%の動力低減を実現した「低動力型消化槽攪拌装置」の開発や、上下水道設備向け攪拌装置の納入など、自社の商品や事業を通じたSDGsへの取り組みも推進している。

今後の
展開

**攪拌技術を基に
新事業を拡大
再生医療での貢献も目指す**

攪拌技術を活かし、東京本社を拠点にバイオ事業を展開。中之島未来医療国際拠点を中心とするコンソーシアムへの参画を契機に、関西圏での事業拠点構築を推進中だ。数年後には、細胞大量培養装置などの開発を通じ、再生医療分野での実用化と普及を目指す。

佐竹マルチミクス株式会社

WEBサイト



代表取締役社長
西岡 光利さん

100年以上続く技術革新と品質追求 攪拌技術を活かして次なる挑戦へ

当社の強みは、お客様の高いご要望に技術と生産の両側面からアプローチし、最適な攪拌製品をご提供できることです。長年培ってきた独自の攪拌技術と、最先端設備を活用した研究開発を通じ、ハード・ソフトの両面でお客様の課題解決に取り組みます。

生産面では「お客様が満足し安心して使用できる製品づくりに徹する」という品質方針の下、高い品質基準の維持と生産性の向上に努めているところです。「技術のサタケ」が見据えるのは、次の100年。攪拌機製造事業で磨き続けてきた技術をさらに発展させ、新たな挑戦を続けてまいります。



客先立会検査待機中の製品



長尺（長物）NC旋盤



社内でステンレス溶接

推しポイント

**福利厚生・働く魅力
職場環境**

**充実の支援制度と
働きやすい環境で
高い定着率を実現**



会社が社員の奨学金返済を肩代わりする「奨学金返済支援制度」や、公的資格の取得費用を補助する「資格取得支援制度」など、社員への支援及び教育制度が手厚い。また、代行サービスによる福利厚生コンテンツも全社で導入。社内では有志によるクラブ活動が盛んで、社員同士がプライベートでも交流するなど良好な人間関係が築かれているのも特徴的だ。

入社3年以内の定着率92%、平均勤続年数18.3年という高水準の実績データも、働きやすい職場環境を物語る。新入社員には、約4か月間の研修を実施。老舗トップメーカーの企業文化と技術を次世代へ継承すべく、社員教育に注力する。